

国民の運動は衰えない 勇気持ち仲間増やそう

広げよう
2000万署名

立憲デモクラシーの会
中野晃一さん講演

広島

「ストップ！戦争法 ヒロシマ実行委員会」(秋葉忠利、石口俊一、山田延廣の3共同代表)は16日、広島市中区で戦争法廃止の2000万署名の達成をめざす講演会を開き、750人が参加しました。上智大教授で「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人の中野晃一氏が「グローバルな寡頭政治としての安倍政治」と題して講演しました。

山田共同代表は「多くの市

講演する中野氏
16日、広島市中区



民が立憲主義を守れと立ち上がった。2000万署名を成功させよう」と開会あいさつ。

中野氏は「安倍政権が日本を戦争できる国へ、国民を屈服・服従させる政治を進めているが、国民の運動は衰えない。勇気をもって、一人ひとり仲間を増やしていこう」と訴えました。

難波健治事務局長は「2000万署名の達成へ、広島では50万署名を実現したい。街頭署名や地域に入っている行動で、一人ひとりが真心を込めて訴えていこう」と呼びかけました。